

高等学校 令和6年度 教科

総合的な探究の時間 科目

教科： 総合的な探究の時間 科目： 0

単位数： 1 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 7 組

教科担当者： (1 組：佐向) (2 組：石井) (3 組：森岡) (4 組：勝又) (5 組：井上) (6 組：涌井) (7 組：飯田)

使用教科書： ()

教科 総合的な探究の時間 の目標：

- 【知識及び技能】探究の過程において、課題の発見と解決に必要な知識及び技能を身に付け、課題に関わる概念を形成し、探究の意義や価値を理解する
- 【思考力、判断力、表現力等】実社会や実生活と自己との関わりから問いを見だし、自分で課題を立て、情報を集め、整理・分析して、まとめ・表現する一連のサイクルを通して、探究活動を行う。
- 【学びに向かう力、人間性等】探究に主体的・協働的に取り組むとともに、互いのよさを生かしながら、新たな価値を創造し、よりよい社会を実現する。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期	単元 人間関係構築 【知識及び技能】 メンバーについての相互理解 【思考力、判断力、表現力等】 相互理解を踏まえて活動の質を高める。 【学びに向かう力、人間性等】 協調性を発揮して協働的に学ぶ。	・アイスブレイク活動	【知識・技能】 メンバーについての情報を得、相互理解を深めている。 【思考・判断・表現】 相互理解を深めながら、活動に取り組み、活動の質を高めようとしている。 【主体的に学習に取り組む態度】 協調性を発揮して協働的に学ぼうとしている。	○	○	○	2
	国際理解 【知識及び技能】 国際社会における日本と他国の関係や、他国の歴史・地理・文化等についての理解を深める。 【思考力、判断力、表現力等】 国際社会における日本と他国の関係や、他国の歴史・地理・文化等について、議論を通してまとめる。 【学びに向かう力、人間性等】 国際的な意識を磨き、学習に生かす。	・オリエンテーション ・国際社会における日本と他国の関係や、他国の歴史・地理・文化 ・視野を広げる ・学ぶことの意味 ・ワークシート ・一人1台端末の活用	【知識・技能】 国際社会における日本と他国の関係や、他国の歴史・地理・文化について理解している。 【思考・判断・表現】 国際社会における日本と他国の関係や、他国の歴史・地理・文化について、議論を通してまとめている。 【主体的に学習に取り組む態度】 国際的な意識を磨き、学習に生かしている。	○	○	○	12
2 学 期	国際理解と探究学習① 【知識及び技能】 1学期の学習をもとに探究で取り組むべき課題とその背景について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 課題解決に向けた活動計画を立て、探究活動を進める。 【学びに向かう力、人間性等】 活動の進捗状況を踏まえながら、適宜活動を見直して取り組む。	・外部講師を招き、国際理解に関する講演を開催 ・課題設定 ・活動計画作成 ・課題の深堀り ・発表方法の検討・実施 ・振り返り ・ワークシート ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 探究で取り組むべき課題とその背景について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 課題解決に向けた活動計画を立て、探究活動を進めている。 【学びに向かう力、人間性等】 活動の進捗状況を踏まえながら、適宜活動を見直して取り組んでいる。	○	○	○	16
3 学 期	探究学習② 【知識及び技能】 探究で取り組むべき課題とその背景について理解する。 【思考力、判断力、表現力等】 課題解決に向けた活動計画を立て、探究活動を進める。 【学びに向かう力、人間性等】 活動の進捗状況を踏まえながら、適宜活動を見直して取り組む。	・外部講師を招き、自己探究に向けてコミュニケーション能力等に関する講演を開催 ・課題設定 ・活動計画作成 ・情報収集 ・報告書作成 ・ワークシート ・一人1台端末の活用	【知識及び技能】 探究で取り組むべき課題とその背景について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 課題解決に向けた活動計画を立て、探究活動を進めている。 【学びに向かう力、人間性等】 活動の進捗状況を踏まえながら、適宜活動を見直して取り組んでいる。	○	○	○	5
							合計
							35